

令和3年度沖縄県教育関係職員表彰 被表彰者功績一覧

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立辺土名高等学校 教諭 あずま りゅういちろう 東 竜一郎 1-ケ（他の模範）	生徒たちが実際に「観る」「体験する」「説明する」活動を通して、理科（環境）に対する理解を深める指導を継続して行い、その成果として、全国高等学校総合文化祭自然科学部門で文化庁長官賞を受賞するなど、数多くの実績をあげている。また、指導者としても多くの賞を受賞しており、本県の理科教育の発展に大きく貢献している。
沖縄県立宜野座高等学校 教諭 せいの あつこ 清野 篤子 1-イ（進路指導）	常に国や県の動向を注視し、卓越した情報収集力と分析力、情報発信力、柔軟な発想力を発揮して業務を遂行している。生徒の状況を的確に把握し、効率的な進路指導が実践できる取組やPDCAサイクルを効果的に活用した進路実践、キャリアパスポートを活用した継続的・系統的な指導の工夫、学習評価改善の取組など、進路指導に大きく寄与している。
沖縄県立与勝高等学校 主幹教諭 ちねん ひであき 知念 秀明 1-ケ（他の模範）	英語教員の模範になる優秀教員として「平成29年度沖縄県英語授業マイスター」に認定され、授業実践力・指導力において定評がある。国際交流にも精力的に取り組み、生徒のコミュニケーション能力の育成及び異文化に対する興味関心の向上に努めている。また、自らの知見・経験を存分に活かして後進の育成、英語教育の発展に貢献している。
沖縄県立コザ高等学校 養護教諭 ながはま なおこ 長濱 直子 1-ウ（学校保健）	学校保健の専門性と指導力に優れ、発表者として全国学校保健研究大会実践発表に登壇した。また、保健体育教諭とのチームティーチングによる授業を通して、未成年の喫煙や飲酒に関する指導に継続的に取り組み、喫煙・飲酒防止教育に貢献している。向上心も強く、積極的に健康保健指導者養成研修やカウンセリング実践講座を受講し自己研鑽に努めている。
沖縄県立宜野湾高等学校 教諭 ひらた あつし 平田 敦志 1-エ（部活動）	男子サッカー部の指導者として、部員の資質・能力を見極め、部員自らが考えてプレーする指導とチーム全体の効率的な練習を行い、各大会で優勝や準優勝等の輝かしい実績をあげている。このような指導実績が認められ、2010年にはU-17九州8県選抜コーチを務め、同年、九州全県選抜総監督として全国準優勝に導くなど、県内外で手腕を発揮し活躍している。
沖縄県立浦添高等学校 養護教諭 ひが みゆき 比嘉 美幸 1-ウ（学校保健）	養護教諭としての専門性と指導力に優れ、生徒に寄り添った保健指導や健康相談、学校の安全管理等に尽力している。新型コロナウイルス感染症対策においては、緻密な計画と準備、卓越した指導力で滞りなく対応している。また、沖縄県高等学校養護教諭研究会の事務局長を2年間務めるなど、本県学校保健の充実・発展に寄与している。

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立那覇高等学校 教諭 すながわ ひろし 砂川 寛 1-イ（進路指導）	生徒の進路実現のため、進路指導の充実・発展に尽力している。進路指導部主任として、進路指導の重点課題に真摯に向き合い、進路指導における新規事業の取組や効果的・効率的取組に向けた既存事業の見直し、PTAとの連携で実現したICT環境の整備等を行い、本校の課題である国公立大学合格者の増加をはじめ、進学実績に顕著な成果をあげている。
沖縄県立那覇高等学校 教諭 てんがん たくみ 天願 匠 1-エ（部活動）	男子サッカー部顧問として、各大会で顕著な実績をあげている。常に全体に目を配り、適度な休息や休部の日程を計画的に組むなど、生徒の実態に即した指導を的確に行い、他の部活動の模範となっている。また、生徒指導部主任として、校則について情報を収集し、生徒会と意見交換を行い、校則を見直すなど、本校の生徒指導に寄与している。
沖縄県立豊見城高等学校 教諭 しかわ ひろ 西川 昌裕 1-ケ（他の模範）	情報・図書視聴覚部主任としてICTに関する専門的知識を活かし、教職員の情報機器活用のスキルアップに貢献している。特にコロナ禍の休校期間における生徒への対応をはじめ、成績処理や勤怠状況記録等の業務を効率的に行うためのICTの導入促進に寄与した。また、ICT研修の受講や情報交換等、自己研鑽に努める姿勢も職員の模範となっている。
沖縄県立久米島高等学校 教諭 きま いたる 崎間 格 1-イ（生徒指導）	本校を含め、長きにわたり、生徒指導部主任を務めている。生徒指導における生徒、保護者に対する説明は的確かつ丁寧で愛情に満ちた指導で信頼があり、卓越した指導力と責任感の強さは他の職員の模範となっている。生徒指導部の要的存在であり、生徒の基本的な生活習慣の確立や校則遵守の取り組みなど、学校経営における貢献は大きい。
沖縄県立久米島高等学校 教諭 またし さきえ 又吉 さきえ 1-ア（学習指導）	生徒に寄り添った丁寧でわかりやすい授業展開を心がけ、農業を学ぶ生徒への指導力は群を抜いている。また、フラワー装飾技能検定等の各種検定やフラワー競技の指導者として、第一線で活躍している。常に農業教育の動向を注視し、自己研鑽に努めると共に、将来、本県の農業を背負っていく生徒の育成に熱心に取り組んでいる。
沖縄県立宮古工業高等学校 教諭 かわもと けんや 川本 憲哉 1-ア（学習指導）	教材開発、技能検定・資格取得、調査・研究、地域連携等、教育実践において優れた指導力を発揮し、生徒の育成に尽力している。成果として、九州地区工業教育研究会や沖縄県工業教育研究会での発表、全国高等学校ロボット競技大会に県代表として8年連続で出場し、ベスト16（沖縄県過去最高順位）入りを果たすなど、多くの功績をあげている。

令和3年度沖縄県教育関係職員表彰 被表彰者功績一覧

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立那覇商業高等学校 教諭 おはら みつはる 小原 満春 1-エ（部活動）	生徒が主体的に地域と連携し、特産品を活用した商品開発やイベント企画を提案・実施するなど、地域の発展・活性化に寄与する人材育成に貢献している。また、調査研究方法の指導に尽力し、全九州高等学校生徒商業研究発表大会で最優秀賞、全国大会で優秀賞を受賞するなど（いずれも県勢初）顕著な功績をあげており、本県商業教育に貢献している。
沖縄県立鏡が丘特別支援学校 養護教諭 おおしろ ゆきの 大城 幸乃 1-ケ（他の模範）	特別支援学校養護教諭として、各種障害及び特別支援教育を深く理解し、卓越した養護の専門的知識を発揮して、児童生徒や職員の健康管理、円滑な医療的ケアの実施に尽力している。また、自己研鑽に努めると共に、県指定医療的ケア研究で作成した「医療的ケアサポートブック」を県内外に提供するなど、最新医療的ケアの実施方法の普及に寄与している。
沖縄県立球陽中学校 教諭 がねこ きとし 我如古 聡 1-ア（学習指導）	スーパーサイエンスハイスクールの研究主任として、探究活動を通じた主体的な探究心と論理的思考力・表現力の育成に努めている。特に中学の総合的な学習の時間や理科の授業を通して探究的な学習を展開し、充実・発展に寄与している。また、中学3年生を球陽高校0年生と位置づけ、意識改革を図りながら、中高一貫教育の取組強化に尽力している。

功労者部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立浦添高等学校 教諭 せらがき せいけん 瀬良垣 世堅 2	ボクシング部の顧問として第一線で活躍し、後進の育成に貢献した。実技指導のみならず、ボクシング部の活性化や選手の育成に尽力し、数々の実績を残すと共に、本県ボクシング競技の発展のために活躍した。また、生徒指導や進路指導を丁寧に行い、校内の環境整備に積極的に取り組むなど、教育活動充実に大きく貢献した。
沖縄県立首里東高等学校 教諭 ふくむら ひろし 譜久村 裕司 2	長きにわたって進路指導に携わり、生徒の進路実現及び人材育成に寄与した。特に、生徒や職員をまとめ、進路実現に向かわせる力は素晴らしく、全校体制で取り組む原動力となっている。県内有数の進学校においてその礎の構築に尽力し、赴任先の学校で現役国公立合格者数を大幅に躍進させるなど、本県進路指導の充実・発展に大きく貢献した。

功労者部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立那覇高等学校 教諭 うちま まりこ 内間 万里子 2	放送専門部における実績や教科（地歴公民科）指導における学力向上の取組、進路指導部での進学実績の引き上げ等が認められ、平成24年度に文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞している。その後も学級経営や進路指導、放送部顧問や放送専門委員として優れた指導力を発揮し、生徒や後進の育成に尽力するなど、本県の教育活動に大きく貢献した。
沖縄県立那覇高等学校 教諭 さわた ちかこ 佐和田 千香子 2	教科指導や部活指導等で多くの功績をおさめると共に、後進の育成に尽力した。特に、化学教育研究会の事務局を担当し、本県化学実験ノートの新規開発・監修に携わる等、教科指導の充実発展に寄与した。また、囲碁・将棋部を九州や全国大会出場に導くと共に、県高等学校文化連盟専門部委員長を務め、手腕を発揮して活性化に大きく貢献した。
沖縄県立はなさき支援学校 教諭 いしかわ あつし 石川 敦 2	障害のある生徒への指導・支援に関する知識や技術に優れ、その専門性を活かして生徒の自立と社会参加を促す指導に尽力した。特に進路指導主任として、知的障害のある生徒の一般就労をはじめ、多くの生徒を進路決定に導いた。また、教務主任や生徒指導主任も務めるなど、学校の要として職員を牽引し、本県の特別支援教育に大きく貢献した。
沖縄県立沖縄高等特別支援学校 栄養教諭 いじゅ ひろこ 伊集 広子 2	栄養教諭として卓越した指導力を発揮し、様々な角度から児童生徒の実態に即した食育や健康教育に貢献した。特に、薬膳料理等の取組や肥満指導と食育の実践、琉球漆器の導入による食育と琉球文化の継承、職業自立に向けた食生活の取組等、精力的に取り組み功績を残した。児童生徒の自立につなげる食育の充実・発展に大きく貢献した。

優秀教職員組織部門（県立学校）

所属 そしきめい 組織名 実践分野（活動年数）	主な功績等
沖縄県立はなさき支援学校 しんろしどうぶ 進路指導部 コーポレーションタイム うんえいかい 運営会 4ーオ（7年）	キャリア教育の特色ある取組としてコーポレーションタイムを運営し、児童生徒の「生活する力」「人（社会）と関わる力」の育成を目指す組織的な授業実践に取り組んでいる。小学部から高等部までの異年齢集団での学習活動は、対人関係力を向上させ、自己有用感を高めると共に、キャリア発達や児童生徒の育成に大きな役割を担っている。